



とうろう流し 8月16日
戦争で亡くなった人々のご冥福と平和への祈りを込め、星川でとうろう流しが行われました。

9月1日 関東大震災 朝鮮人犠牲者追悼式
関東大震災により犠牲になられた朝鮮人の方々の慰霊のため、メモリアル彩雲で行われました。



8月13日 第57回 熊谷花火大会
荒川河川敷にて、およそ35万人の来場者が見上げる中、総数約1万発の花火が夏の夜空を華麗に彩りました。

8月24日～29日 世界の昆虫展
緑化センターで行われ、夏休み中の多くの子どもたちが、興味津々で珍しい昆虫の標本に見入っていました。



8月11日 秦公民館高齢者学級での消費生活講座
秦公民館高齢者学級で、熊谷市消費生活相談員の永田康子さんによる消費生活講座が開催されました。



9月3日・5日 坂田医院旧診療所が映画「東京タワー」のロケ地に
国登録有形文化財「坂田医院旧診療所(妻沼)」において映画「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」の映画撮影が行われました。

8月20日 ムサシミヨ保護センター親水イベント
ムサシミヨ保護センターで、水鉄砲・鱒のつかみ取りなど水に親しむ様々なイベントが行われ、参加した親子らは大はしゃぎで楽しみました。



9月9日～11日 熊谷市小中学校科学展
市民体育館を会場に、市内の小・中学校の児童・生徒による研究の成果が一堂に展示されました。



9月9日・10日 熊谷スポーツ文化公園ペチュニアまつり
約10万株の色鮮やかなペチュニアが咲き誇る中、訪れた人々は熱気球の搭乗体験を始めとしたたくさんのイベントを楽しみました。



8月26日 元気！熊谷っ子まつり
水鉄砲作りや木工体験など楽しいイベント目白押しで、中央公園は元気な子どもたちでいっぱいになりました。



第20回 めぬま花火大会 8月26日
地元で愛されるめぬま花火大会が利根川河川敷において行われ、約2,000発の花火が夜空を染め上げました。



大宮アルディージャホームゲーム 8月26日
熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で、サッカーJ1の公式戦(川崎フロンターレ戦)が行われ、9,000人以上の来場者が試合を観戦しました。



9月3日 全国高校ラグビー大会 埼玉県大会開会式
熊谷ラグビー場で開会式が行われ、花園ラグビー場で行われる全国大会出場を目指した高校生ラグビーの熱い戦いが始まりました。

市報クイズ

《今月号の問題》

①「住宅用火災警報器」の設置が全ての住宅に義務付けられましたが、次のうち必ず設置しなくてはならないのはどこでしょうか？

(ア)居室 (イ)廊下 (ウ)寝室

②高齢者等のインフルエンザ予防接種は、今年度はいつから接種できるでしょうか？

(ア)10月10日(火) (イ)10月20日(金) (ウ)11月1日(水)

《今月の景品》

小林寿司店、(有)聖天寿し、森川寿司に各店10パックずつご提供いただいた「いなり寿司(1パック)」を正解者の中から抽選で、30人に差しあげます。当選者には、引換券をお送りします。景品と引き換えください。

店舗の指定はできません。

《応募方法》ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマについてのコメントを記入の上、10月25日(水)までにご応募ください(1人につき1通)。(Eメールアドレス) kohokocho@city.kumagaya.lg.jp

《今月のテーマ》「熊谷の味といえば」

《応募先》熊谷市役所 広報広聴課

住所：熊谷市宮町二丁目47番地1

電話：0485-22-1111

表

裏

答え

住所

氏名

年齢

電話番号

今月のテーマ

「熊谷の味といえば」



農村レストラン



新鮮な朝採り野菜があふれる店内



大里農産物直売所

「大里農産物直売所」では、生産者部会の方々が出荷している朝採りの新鮮な旬の野菜をはじめ、地場産のお米や小麦粉、地元業者「まるほん」が栽培している花や鉢植え、加工組合「おおさと工房」製造の「おまんじゅう」や「さーたーあんだぎー」など、地場産にこだわった様々な農産物をお求めいただけます。年に数回開催されるイベントでは、通常販売されている農産物のほか、季節ごとの野菜や果実の販売も行っています。

また、併設されている農村レストランでは、100%地場産の小麦粉を使ったうどん、野菜たっぷりの旬の野菜カレー、つゆだくさんのいなり寿司や地元素材を使った五目寿司などを味わえますので、ぜひ「大里農産物直売所」にお立ち寄りください。

大里農産物直売所

所在地：津田新田816 ☎0493-39-5574



おおさと工房ファミリー きんぴらうどん



おおさと工房セット さーたーあんだぎー



赤飯 もりうどん

大里農産物直売所の名物各種



道の駅めぬま

所在地：弥藤吾720 ☎567-1212

「道の駅めぬま」は緑豊かな広々としたためまアグリパーク内にあり、ふるさとへの心をやさしく提供するお土産コーナー（1階）では地粉うどん、吟ぎん寿しやハーブ石鹸などの地場産の名物をお求めいただけます。

また、フラワーショップ「花音」では四季折々の花の苗の販売のほか、花の寄せ植えなどのガーデニング講習会の開催、ガーデニングにおける相談などを行っています。

そして、「サラダ館（2階）」では第1回「さいたま輝き荻野吟子賞」を受賞したゆめロードが提供する、地場産ヤマトイモをふんだんに使った「むぎとろ御膳」や、ネギとライチのジェラート「ねぎらい」を始めとする常時10種類以上のおいしいジェラートを堪能することができますので、ぜひ「道の駅めぬま」にお立ち寄りください。



道の駅めぬまの名物各種



各種ハーブ石鹸 熊谷うどんと各種名物 吟ぎん味噌

食欲の秋 地場産農産物を食べ歩こう

実りの季節を迎えた熊谷。地場産の農産物を使ったさまざまな料理を味わうのも「食欲の秋」ならではの楽しみ方ではないでしょうか？

今回は新しい味と、なつかしい味を堪能できる、「道の駅めぬま」と「大里農産物直売所」をご紹介します。



開放感のある吹き抜けのエントランス フラワーショップ「花音」

演劇でまちを盛り上げたい

劇団シナトラ座長

岡田貴史さん
(造園業・新堀新田)



劇団子供シナトラのメンバーとスタッフ（右端が岡田さん）

「劇団シナトラ」の立ち上げ
高校で映画にのめり込み、横濱の放送映画専門学校で映画の編集を学びました。卒業後、横濱に住み、映画館の映写技師になりましたが、演劇にも興味を持ち、アマチュア劇団に入団し芝居を始めました。

造園業へ職を変え一本立ちし、熊谷には平成6年に帰ってきました。でも、熊谷には劇団がなかった。近所に素晴らしい劇場「熊谷文化創造館さくらめい」とができるという話もあった、ならば自分でと「劇団シナトラ」を立ち上げたんです。そして、さくらめいと、柿落としては、ソーントン・ワイルダー作「わが町」を上演しました。

みんなで演劇を

現在、さくらめいとで市民が参加し、演劇を楽しむ「熊谷演劇ワークショップ」を、主催者の一人として開催しています。今年で3回目となりますが、35人の参加者が来年3月の演劇上演を目指しています。

実は、籠原小学校から依頼を受け、11月にワークショップ参加者の有志で子どもたちを前に音楽劇を上演します。地元の我々が演じる手づくりの公演を成功させたいと張りきっています。

また、「劇団子供シナトラ」を立ち上げ、活動をしています。子どもは自由奔放です。子どもたちから私も大いに刺激を受けています。10月から来年3月まで子供シナトラのメンバーと一般参加の子どもたちで「声と体のワークショップ」を開催しますが、パントマイムや武道、太鼓など色々な体験をさせてあげたいと考えています。

近い将来、演劇ワークショップの参加者たちが、新たな劇団を立ち上げることを願っています。そして、色々な劇団が一堂に上演する演劇祭を熊谷で開きたいですね。熊谷を演劇の盛んなまちにしたい。もちろん「劇団シナトラ」も健在です。来年の秋にはまた上演したいと思っています。

今月の料理人は妻沼東5丁目の
高山晴子さん

子どものおやつ・お茶うけ ビールのおつまみにも合います ねぎ棒

地場産農産物で Oh!フレッシュ クッキング

材料

| | |
|--------------|----------------|
| 小麦粉.....500g | 水.....80~100cc |
| 長ネギ.....1本 | サラダ油.....適宜 |
| ゴマ.....20g | 唐辛子 |
| 味噌.....100g | (好みで入れる) |

なったら出来上がり。(日持ちするので作りおきしておけます。)



一言アドバイス

香ばしさと歯応えがおつまみや軽食にぴったり。味噌の代わりにパルメザンチーズや桜えびを加えてもおいしく、カルシウムアップできます。

健康づくり課
☎528-0601

農業振興課 ☎内線442

作り方

- ①長ネギは細かく刻んでおく。
- ②ボールに材料を全部入れて、固くこねる。(水は固さをみて加減する。)
- ③固まりになったものをめん棒で伸ばし、1cmくらいの幅に切る。
- ④170~180度の温度の油で揚げる。きつね色に

人口と世帯 ●平成18年9月1日現在(対前月比)

■人口 194,528人(+58) 男 97,454人(+26) 女 97,074人(+32) ■世帯 74,863世帯(+78)

「市報くまがや」は、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> 「市報くまがや」は毎月1日(原則)に発行します。